

## 会告 I

### 第64回日本輸血・細胞治療学会総会のご案内（第5報）

会員各位殿

この度、第64回日本輸血・細胞治療学会総会を2016年4月28～30日に国立京都国際会館（左京区宝ヶ池）で開催させていただくことになりました。

本総会のテーマは「輸血から細胞治療への新展開」といたしました。このテーマを具体化すべく、細胞治療・再生治療に関連する指定演題には「細胞治療サイエンス・フォーラム」というネーミングを付けました。一連のフォーラムを聞いていただければ、基礎研究から臨床応用、さらには規制科学から日常の細胞プロセッシングにおける技術的課題に関するセミナーなど、iPS細胞研究や間葉系幹細胞、免疫細胞治療に代表される細胞治療の最先端の動向を知っていただけると同時に、明日からの臨床にすぐに役立つ情報も盛り込みました。

献血者の善意がベッドサイドに届くまで、血液センター、検査技師、看護師、医師をはじめ輸血にたずさわる人々の絆が有機的に繋がってはじめて、安全で効率的な輸血医療を実施することができます。輸血医療は究極のチーム医療です。これに関連したプログラムも数多く計画させていただきました。

輸血医療の実践には、各学問領域間の連携と横断的な知識を持つことが必要です。その意味で、日本心臓血管外科学会、日本外傷学会と本学会の合同シンポジウムを計画させていただきました。さらに、国際化を考慮して、アジアの研究者が一堂に会した国際シンポジウム、ならびに台湾輸血学会理事長による特別報告も予定しております。

わが国の輸血医療を支えるバックボーンは血液センターです。血液センターには宝があります。11年間保存されている献血者500万人の検体です。これを用いればいったいどのようなことができる可能性があるのかについても紹介していただく予定です。

本総会の中心となる一般口演、ポスターセッションには過去最高の309演題に及ぶ多数の応募を頂きました。

新緑の京都で開催されます本総会には是非多数ご参加いただき、古都のおもてなしを堪能されると同時に、議論と親睦を深めて頂きたいと思っております。

第64回日本輸血・細胞治療学会総会  
総会長 前川 平  
(京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部 教授)

コングレスバッグのお知らせ

コングレスバッグは一澤帆布謹製バッグ（3色：青ねず，オリーブ，赤）をご用意しております。当日会場にて、ぜひお受け取りください。



Fun Run（早朝ジョギング）のお知らせ

日 時：4月29日（金）朝6：50集合 7：00スタート

集合場所：宝ヶ池出入り口1

コース：宝ヶ池周回 1.5km 2周

詳細は総会ホームページ <http://www.med-gakkai.org/64jstmct/> をご覧ください。

参加登録は、64jstmct\_funrun@med-gakkai.org へ、E-mailにてお願いいたします（締切：4月15日 金曜日）。

お茶席のお知らせ

会期中、庭園内茶室「宝松庵」においてお茶席をご用意しております。

ぜひご利用ください。※各日 先着200名様

日 時：4月28日（木）～29日（金）10：00～15：30

場 所：国立京都国際会館 庭園内茶室「宝松庵」

参加費：無料

協 力：天野 宗則 先生 社中（裏千家）

献血のお願い

京都府赤十字血液センターの献血バスが配車されますので、献血にご協力の程御願ひ致します。

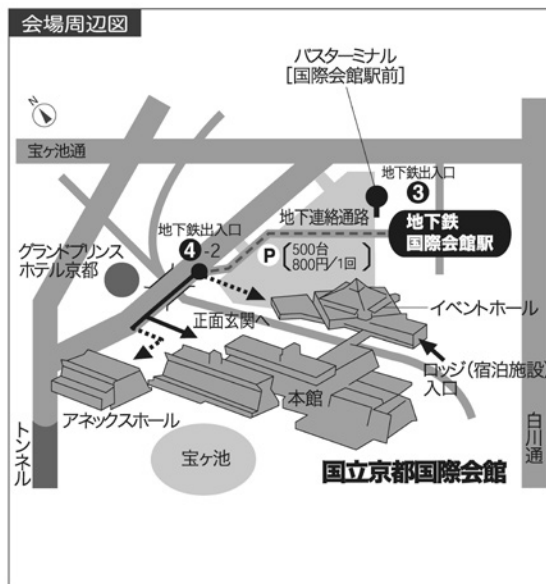
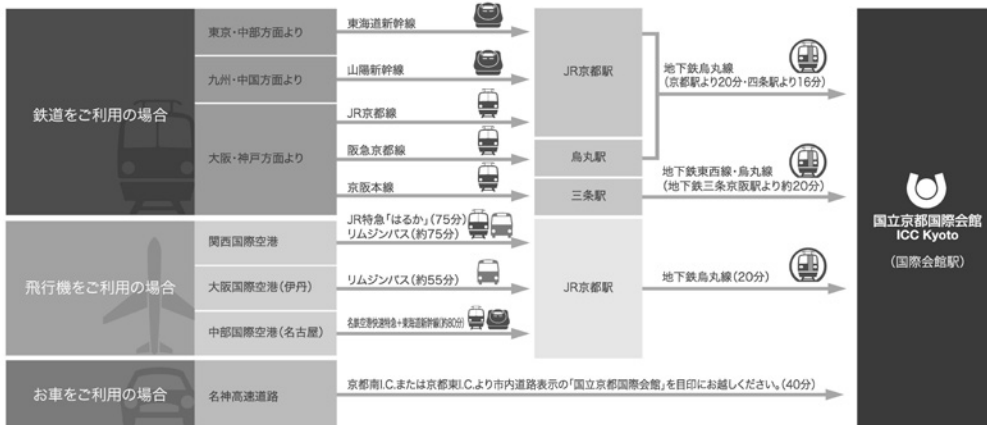
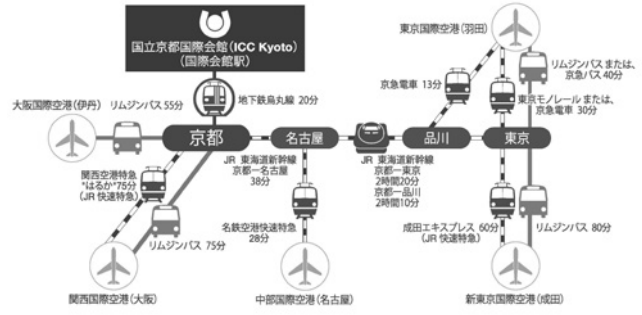
日 時：4月29日（金）10：00～16：00

場 所：国立京都国際会館 正面玄関入り口横

記

会 期：2016年（平成28年）4月28日（木）～4月30日（土）  
 総 会 長：前川 平（京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部 教授）  
 テー マ：輸血から細胞治療への新展開  
 会 場：国立京都国際会館  
 〒606-0001 京都府京都市左京区宝ヶ池 TEL.075-705-1205

〈アクセス〉



●空港からのアクセス

関西国際空港からJR 関空特急「はるか」で約 75 分、市営地下鉄烏丸線で約 20 分

●鉄道でのアクセス

- ・JR 京都駅から市営地下鉄烏丸線で約 20 分  
市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車  
(JR 新大阪駅から JR 京都駅まで新快速(東海道本線)で 27 分)  
(JR 大津駅から JR 京都駅まで快速(東海道本線)で 9 分)

●最寄駅から

- ・市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩 5 分  
改札から地下通路を通り出入口 4-2 をご利用ください。  
出入口からは、歩廊に沿って雨に濡れずに正面玄関までお越し頂けます。
- ・京都市バス・京都バス「国際会館駅」から徒歩 5 分

●お車をご利用のお客様

- ・市内中心部からタクシーで平常時約 25 分  
京都駅からタクシーで平常時約 30 分、関西国際空港からは約 1 時間 30 分です。
- ・名神高速道路京都南 I.C., 京都東 I.C. から平常時約 40 分です。  
堀川通または烏丸通を北山通まで北上し、宝ヶ池通りよりお越しください。

**事前参加登録**：当日の受付での混雑を避けるため、事前参加登録にぜひともご協力ください。

事前参加登録にご協力いただいた方には、懇親会参加費の割引(1,000 円 OFF)をさせていただきます。

<受付期間>平成 27 年 11 月 2 日(月)～平成 28 年 2 月 29 日(月)

**【学会参加費】** 事前/当日 10,000 円

**【懇親会参加費】** 事前：2,000 円/当日：3,000 円

※懇親会開催日：平成 28 年 4 月 29 日(金) 18：30～(予定)

※事前登録の場合も、当日登録の場合も、参加費は【10,000 円】です。

懇親会参加希望の場合は同時にお申込みいただけます。

※事前参加登録締切後、4 月中旬頃に参加証をお送りいたします。

※いかなる場合も返金はお受けいたしかねます。ご了承ください。

**ご宿泊**： ゴールデンウィーク直前での開催ということもごございますので、各自お早目の手配をお願いいたします。総会ホームページからもお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください。

<総会ホームページ><http://www.med-gakkai.org/64jstmct/>

※オフィシャルエージェント：株式会社 JTB 西日本

**主催**： 京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部  
〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 54  
TEL：075-751-3628

**運営事務局**： 株式会社メッド  
〒701-0114 岡山県倉敷市松島 1075-3

TEL : 086-463-5344 FAX : 086-463-5345

E-mail : 64jstmct@med-gakkai.org

**学会本部事務局（学会入会申込など）：**

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5 階

TEL : 03-5804-2611 FAX : 03-5804-2612

E-mail : 64annual@jstmct.or.jp

**第 64 回総会ホームページ** : <http://www.med-gakkai.org/64jstmct/>

以上

## プログラム概要 (一部仮題) ※敬称略

- 特別招請講演 4月28日(木) 13:10~14:00  
「iPS細胞研究の現状と医療応用に向けた取り組み」  
座長:前川 平(京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)  
演者:山中 伸弥(京都大学 iPS細胞研究所)
- 総会長講演 4月29日(金) 13:10~13:40  
「来たりし道~白血病, 輸血, そして細胞治療~」  
座長:浅野 茂隆(東大・早大名誉教授)  
演者:前川 平(京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)
- 総会長要請講演 4月29日(金) 14:30~15:20  
「血液事業の目指すもの—高さと広がり求めて—」  
座長:溝口 秀昭(練馬光が丘病院, 東京女子医大名誉教授)  
演者:田所 憲治(日本赤十字社 血液事業本部)
- 特別講演 1 4月28日(木) 11:00~11:50  
「眼科領域の再生医療<細胞治療サイエンス・フォーラム>」  
座長:高本 滋(日本赤十字社 北海道ブロック血液センター)  
演者:外園 千恵(京都府立医科大学 眼科学教室)
- 特別講演 2 4月28日(木) 14:00~14:50  
「Updates with CAR and TCR Engineered T Cells for Cancer<細胞治療サイエンス・フォーラム>」  
座長:珠玖 洋(三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学)  
演者:David Barrett (Department of Pathology and Laboratory Medicine, Children Hospital of Philadelphia)
- 特別講演 3 4月29日(金) 13:40~14:30  
「血液事業とゲノムコホート」  
座長:吉岡 章(奈良県立医科大学前学長)  
演者:松田 文彦(京都大学医学研究科附属ゲノム医学センター)
- 特別講演 4 4月30日(土) 11:00~11:50  
「造血幹細胞ニッチ<細胞治療サイエンス・フォーラム>」  
座長:原田 実根(唐津東松浦医師会医療センター, 九州大学名誉教授)  
演者:長澤 丘司(大阪大学大学院 生命機能研究科/医学系研究科 幹細胞・免疫発生研究室)
- 第15回村上記念賞受賞講演 4月28日(木) 16:30~17:30
- 2016年学術奨励賞受賞講演 4月28日(木) 16:00~16:30
- 教育講演 1 4月28日(木) 11:00~11:30  
「ATLの治療(仮)」  
座長:高月 清(熊本大学名誉教授)  
演者:高折 晃史(京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学)
- 教育講演 2 4月28日(木) 11:00~11:30  
「TRALIとTACO」  
座長:十字 猛夫(日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所名誉所長)  
演者:岡崎 仁(東京大学医学部附属病院 輸血部)
- 教育講演 3 4月28日(木) 14:00~14:30  
「現代のDNA鑑定は身元確認, 血縁鑑定, 犯罪捜査にどこまで有効か」  
座長:清水 勝(特定医療法人 西城病院, 東京女子医大名誉教授)  
演者:玉木 敬二(京都大学医学研究科 法医学講座)
- 教育講演 4 4月29日(金) 11:10~11:40  
「災害医療と輸血」  
座長:前田 平生(元埼玉医科大学総合医療センター, 埼玉医科大学名誉教授)  
演者:小池 薫(京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急医学分野)

- 教育講演 5** 4月29日(金) 11:10~11:40  
「高速シーケンス技術と輸血感染症検査」  
座長:藤村 吉博(日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)  
演者:中屋 隆明(京都府立医科大学 大学院医学研究科 感染症態学教室)
- 教育講演 6** 4月29日(金) 11:10~11:40  
「胎児輸血」  
座長:小笹 宏(滋賀県赤十字血液センター)  
演者:室月 淳(宮城県立こども病院 産科, 東北大学大学院医学系研究科 先進成育医学講座 胎児医学分野)
- 教育講演 7** 4月29日(金) 14:30~15:00  
「医療安全体制とチーム医療」  
座長:浅井 隆善(千葉県赤十字血液センター)  
演者:松村 由美(京都大学医学部附属病院 医療安全管理室)
- 教育講演 8** 4月30日(土) 11:10~11:50  
「自己抗体と高頻度抗原に対する抗体」  
座長:安田 広康(福島県立総合衛生学院 教務部 臨床検査学科)  
演者:堀 勇二(日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)
- 教育講演 9** 4月30日(土) 11:10~11:40  
「E型慢性肝炎」  
座長:湯浅 晋治(順天堂大学名誉教授)  
演者:佐竹 正博(日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所)
- 教育講演 10** 4月30日(土) 13:10~13:40  
「臍島移植<細胞治療サイエンス・フォーラム>」  
座長:原 宏(樹徳会 上ヶ原病院, 兵庫医大名誉教授)  
演者:穴澤 貴行(京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科臓器移植医療部)
- 教育講演 11** 4月30日(土) 13:10~13:40  
「Diego式血液型を提示する赤血球膜 Band 3蛋白質の機能と構造」  
座長:池田 康夫(早稲田大学特命教授)  
演者:濱崎 直孝(佐世保市保健所)
- 文化フォーラム 1** 4月28日(木) 14:30~15:10  
「揺れてどこまで行くのやら(仮)」  
座長:大戸 斉(福島県立医科大学 輸血・移植免疫学)  
演者:川島 実(高雄病院)
- 文化フォーラム 2** 4月29日(金) 11:10~11:50  
「『想いを力に』~天・地・人 さい帯血の生命のリレー~」  
座長:齋藤 英彦(国立病院機構 名古屋医療センター, 名古屋大学名誉教授)  
演者:巽 良仁(大峯山護持院 櫻本坊 住職)
- 特別報告** 4月29日(金) 11:10~11:40  
座長:室井 一男(自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部)  
演者:Fang-Yeh Chu(台湾輸血学会理事長)

共催:川澄化学工業株式会社

- 国際シンポジウム** 4月29日(金) 15:00~17:00  
「赤血球不規則抗体に関する国際シンポジウム(国際委員会企画シンポジウム)/Asian Collaborative Study on Alloimmunity for Erythrocyte Antigens」  
座長:竹下 明裕(浜松医科大学 輸血・細胞治療部)  
岡崎 仁(東京大学医学部附属病院 輸血部)  
シンポジスト:  
1) Introduction for the collaborative study of allo-immunity in Asia  
竹下 明裕(浜松医科大学 輸血・細胞治療部)

- 2) The Study of Irregular Antibodies for Erythrocyte in Japan  
山田千亜希 (浜松医科大学 輸血・細胞治療部)
- 3) The Study of Irregular Antibodies on Erythrocyte in South Korea  
Kyou-Sup Han (Seoul National University Hospital)
- 4) Transfusion Medicine and the Study of Irregular Antibodies for Erythrocyte in China  
Xianguo Xu (Blood Center of Zhejiang Province, Hangzhou)
- 5) The Study of Irregular Antibodies for Erythrocytes in Thailand  
Parichart Permpikul (Department of Transfusion Medicine, Faculty of Medicine Siriraj Hospital Mahidol University, Bangkok, Thailand)
- 6) Irregular antibodies to erythrocytes in Malaysia  
Veera Sekaran Nadarajan (University Malaya Medical Centre)

共催：和光純薬工業株式会社

●シンポジウム 01 4月28日(木) 09:00~11:00

「ハプロ移植の光と影<細胞治療サイエンス・フォーラム>」

座長：一戸 辰夫 (広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科分野)

豊嶋 崇徳 (北海道大学大学院医学研究科 内科学講座 血液内科学分野)

シンポジスト：

- 1) 非寛解造血器腫瘍への適応  
小川 啓恭 (兵庫医科大学 内科学講座 血液内科)
- 2) アレムツズマブを用いた安全な HLA 不適合血縁者間移植  
神田 善伸 (自治医科大学附属病院・附属さいたま医療センター 血液科)
- 3) 移植後大量シクロフォスファミドを用いた HLA 半合致移植  
豊嶋 崇徳 (北海道大学大学院医学研究科 内科学講座 血液内科学分野)
- 4) HLA ハプロアイデンティカル移植後の合併症  
一戸 辰夫 (広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野)

共催：協和発酵キリン株式会社

●シンポジウム 02 4月28日(木) 09:00~11:15

「<日本心臓血管外科学会—日本外傷学会—日本輸血・細胞治療学会合同シンポジウム>大量出血症例の最適輸血療法を考える」

座長：上田 裕一 (奈良県総合医療センター)

横田順一郎 (堺市立総合医療センター)

室井 一男 (自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部)

シンポジスト：

- 1) 心臓血管外科症例における大量出血への最適輸血療法とは—フィブリノゲン製剤を中心とした止血管理—  
上田 裕一 (奈良県総合医療センター)
- 2) 重症外傷に対する damage control resuscitation と輸血治療のこれから  
久志本成樹 (東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 救急医学分野)
- 3) 大量出血における急性止血凝固障害に対する最適輸血療法を考える—ガイドライン策定に向けて—  
宮田 茂樹 (国立循環器病研究センター 輸血管理室)

●シンポジウム 03 4月28日(木) 09:00~11:00

「血液製剤の国内自給と安定供給～献血現場からベッドサイドにとどくまで」

座長：河野 武弘 (大阪医科大学附属病院 輸血室)

牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部)

シンポジスト：

- 1) 行政の立場から (仮)  
近藤 徹 (厚生労働省 医薬・生活衛生局 血液対策課)
- 2) 献血現場からの報告  
細野 晃 (大阪府赤十字血液センター)



- 3) 病院薬剤師の立場から  
遠藤 秀治 (岐阜県総合医療センター 薬剤センター)
- 4) 病院輸血部門の立場から  
奥田 誠 (東邦大学医療センター大森病院 輸血部)
- 5) 輸血責任医師の立場から  
牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部)

●シンポジウム 04 4月28日(木) 14:50~16:50

「細胞免疫療法の新展開<細胞治療サイエンス・フォーラム>」

座長:南 陽介 (神戸大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

平位 秀世 (京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)

シンポジスト:

- 1) CD19 特異的キメラ抗原受容体 (CAR) 療法の臨床試験  
大嶺 謙 (自治医科大学内科学講座 血液学部門)
- 2) 難治がんに対する TCR 遺伝子改変 T 細胞 (TCR-T) 輸注療法の臨床開発  
影山 慎一 (三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学)
- 3) Vγ9Vδ2T 細胞を用いたがん免疫治療  
垣見 和宏 (東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座)
- 4) iPS 細胞技術を用いたがん抗原特異的キラー T 細胞の再生  
—他家移植の系で使える T 細胞製剤の開発に向けて—  
河本 宏 (京都大学再生医科学研究所 再生免疫学分野)

共催:タカラバイオ株式会社

●シンポジウム 05 4月28日(木) 14:00~16:00

「血小板減少症の病態と輸血療法」

座長:富山 佳昭 (大阪大学医学部附属病院 輸血部)

羽藤 高明 (愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

シンポジスト:

- 1) 血小板造血のイメージング  
古和田周吾 (岩手医科大学医学部 内科学講座 血液腫瘍内科分野)
- 2) 血小板減少症の診断と治療  
富山 佳昭 (大阪大学医学部附属病院 輸血部)
- 3) TMA の分類, 病態と治療  
松本 雅則 (奈良県立医科大学附属病院 輸血部)
- 4) 血小板減少症に対する血小板輸血療法  
羽藤 高明 (愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

●シンポジウム 06 4月29日(金) 09:00~11:00

「間葉系幹細胞を用いた細胞治療<細胞治療サイエンス・フォーラム>」

座長:三浦 康生 (京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)

石川 隆之 (神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科)

シンポジスト:

- 1) ヒト間葉系幹細胞の特性に基づいた治療への応用の可能性  
三浦 康生 (京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)
- 2) 同種間葉系幹細胞を用いた先天性骨系統疾患に対する骨再生治療  
竹谷 健 (島根大学医学部附属病院 輸血部)
- 3) 間葉系幹細胞を用いた GVHD 治療  
村田 誠 (名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)
- 4) 羊膜由来間葉系幹細胞を用いた消化器疾患治療—first-in-human 臨床試験へ向けて—  
大西 俊介 (北海道大学病院 消化器内科)

共催:JCR ファーマ株式会社

●シンポジウム 07 4月29日(金) 09:00~11:00

「輸血を必要とする血液疾患と輸血副作用のマネジメント」

座長：高見 昭良(愛知医科大学病院 血液内科)

米村 雄士(熊本大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

- 1) 骨髄異形成症候群の基礎知識  
原田 浩徳(順天堂大学医学部 内科学血液学講座)
- 2) 再生不良性貧血の基礎知識  
山崎 宏人(金沢大学附属病院 輸血部)
- 3) 骨髄増殖腫瘍の基礎知識  
南 陽介(神戸大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)
- 4) 輸血副反応と輸血後鉄過剰症のマネジメント  
芦田 隆司(近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

●シンポジウム 08 4月29日(金) 09:00~11:00

「HLA 抗体検査と臨床」

座長：田中 秀則(公益財団法人 HLA 研究所)

松本加代子(日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)

シンポジスト：

- 1) HLA 抗体検査法  
高 陽淑(日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)
- 2) 造血幹細胞移植における HLA 抗体の臨床的意義  
吉原 哲(兵庫医科大学 輸血・細胞治療学講座)
- 3) 臓器移植と HLA 抗体  
万木紀美子(京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部)
- 4) 抗 HLA 抗体検査法の問題点と統一化の必要性について  
田中 秀則(公益財団法人 HLA 研究所)

共催：株式会社イムコア

●シンポジウム 09 4月29日(金) 15:20~17:20

「血液センターの輸血臨床への寄与」

座長：玉木 茂久(伊勢赤十字病院 血液内科 輸血細胞治療部)

坊池 義浩(兵庫県赤十字血液センター)

シンポジスト：

- 1) 個別 NAT 導入による輸血後感染症の防止効果について  
坂本 賢一(日本赤十字社 血液事業本部)
- 2) 保存前白血球除去による同種免疫対策(HLA 抗体産生の防止効果)について  
石井 博之(日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)
- 3) 保存前白血球除去と初流血除去等による細菌汚染の防止効果について  
名雲 英人(日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)
- 4) 不規則抗体保有患者に対する抗原陰性血の供給について  
石丸 健(日本赤十字社 血液事業本部)

共催：日本赤十字社

●シンポジウム 10 4月29日(金) 13:40~15:40

「再生医療等新法施行後の問題点と細胞治療認定管理師制度<細胞治療サイエンス・フォーラム>」

座長：長村登紀子(東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部)

田野崎隆二(国立がん研究センター中央病院)

- 1) 再生医療学会における臨床培養士認定制度について  
江副 幸子(大阪大学医学部附属病院 未来医療センター)
- 2) 臨床培養士取得経験から

笠井 泰成（京都大学医学部附属病院 分子細胞治療センター）

3) 細胞治療認定管理師制度について

長村（井上）登紀子（東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部）

4) 細胞治療認定管理師と再生医療臨床培養士

伊藤 経夫（北海道大学病院 臨床研究開発センター）

5) GCTP 省令と葉機法における細胞調製と治験

畠 賢一郎（株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング）

6) 再生医療等安全性確保法の施行後の状況について

神ノ田昌博（厚生労働省 医政局 研究開発振興課）

●シンポジウム 11 4月29日（金）15：00～17：00

「The INTERCEPT Blood System：Realizing cost-efficiencies and streamlined operations, with significant clinical benefits：The Current State of Pathogen Inactivation—Looking at Factors that Influence Adoption」

座長：Richard Benjamin（Chief Medical Officer of Cerus）

シンポジスト：

1) The Current State of Pathogen Inactivation—Looking at Factors that Influence Adoption

Richard Benjamin（Chief Medical Officer of Cerus）

2) Assessing Cost Implications when Implementing Pathogen Inactivation Technology

調整中

3) The Hong Kong Blood Transfusion Service（HKBTs）Experience with the INTERCEPT Blood System

調整中

●シンポジウム 12 4月29日（金）15：00～17：00

「いよいよ始まった自動機器による自己フィブリン糊の臨床使用」

座長：小山 信彌（東邦大学医学部）

牧野 茂義（虎の門病院 輸血部）

シンポジスト：

1) フィブリン糊の成分の比較検討

牧野 茂義（虎の門病院 輸血部）

2) 口腔外科手術における自己血を用いた創部被覆の治療経過について～PGA シートと自己血由来フィブリン糊による創部処理の有用性～

瀨瀨 衆（東北大学大学院歯学研究科 口腔病態外科学講座 顎顔面・口腔外科学分野）

3) 経鼻頭蓋底手術における自己フィブリン糊の有用性

西岡 宏（虎の門病院 間脳下垂体外科）

4) 自己クリオ製剤の幹細胞の増殖・分化に与える影響と周術期出血感染リスクに関するクリニカルエビデンスの検証

池田 敏之（東京大学医学部附属病院 輸血部）

5) 消化管吻合における自己フィブリン糊の使用

木ノ下義宏（手稲溪仁会病院 外科）

共催：旭化成メディカル株式会社

●シンポジウム 13 4月29日（金）13：40～15：10

（第35回学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー）

～貯血式自己血輸血管理体制の確立を求めて—医師・看護師・検査技師の協力体制—～

座長：高橋 孝喜（日本赤十字社 血液事業本部）

脇本 信博（帝京大学医学部 整形外科）

シンポジスト：

1) <基調報告1>学会認定・自己血輸血責任医師制度の現状と今後の展開

脇本 信博（帝京大学医学部 整形外科）

2) <基調報告2>学会認定・自己血輸血看護師制度の拡充と今後の課題

小松久美子（青森県赤十字血液センター）

- 3) <医師の立場から>適正で安全な貯血式自己血輸血の推進に向けて  
安村 敏 (富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部)
- 4) <看護師の立場から>貯血式自己血輸血における医師と看護師の協力体制  
川住 妙子 (中国電力株式会社 中電病院 看護科)
- 5) <臨床検査技師の立場から>貯血式自己血輸血における臨床検査技師の役割  
府川 正儀 (虎の門病院 輸血部)

共催：協和発酵キリン株式会社/川澄化学工業株式会社

●シンポジウム 14 4月29日(金) 15:00~17:00

「チーム医療で取り組む輸血過誤防止」

座長：中村 文彦 (天理よろづ相談所病院 臨床検査部)  
山野 靖子 (大阪市立大学医学部附属病院 看護部)

シンポジスト：

- 1) 看護師による輸血過誤防止への取組み—手術部門—  
豊島 麻実 (防衛医科大学校病院 手術部)
- 2) 臨床検査技師による輸血過誤防止への取組み  
河原 好絵 (旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部)
- 3) 麻酔科医師から見る輸血過誤防止への取組み  
前田 琢磨 (国立循環器病研究センター 輸血管理室)
- 4) 輸血事故対策の理想?と現実  
辰巳 陽一 (近畿大学医学部 血液膠原病内科)

共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

●シンポジウム 15 4月30日(土) 09:00~11:00

「iPS細胞と再生医療<細胞治療サイエンス・フォーラム>」

座長：中畑 龍俊 (京都大学 iPS細胞研究所)  
半田 誠 (慶應義塾大学 輸血・細胞療法センター)

シンポジスト：

- 1) シングルセル解析によって可視化する臓器の発生過程  
渡辺 亮 (京都大学 iPS細胞研究所)
- 2) iPS から移植可能な造血幹細胞の作製  
山崎 聡 (東京大学医科学研究所)
- 3) iPS細胞由来血小板の臨床試験に向けた開発現状報告  
江藤 浩之 (京都大学 iPS細胞研究所 臨床応用研究部門)
- 4) iPS細胞から臓器再生  
武部 貴則 (横浜市立大学 臓器再生医学)

共催：シスメックス株式会社

●シンポジウム 16 4月30日(土) 09:00~11:00

「臨床輸血看護師の将来の展望」

座長：田崎 哲典 (東京慈恵会医科大学附属病院 輸血部)  
松本 真弓 (神鋼記念病院 血液病センター 高密度無菌治療室)

シンポジスト：

- 1) 司会のことば—臨床輸血看護師の立場から—  
松本 真弓 (神鋼記念病院 血液病センター 高密度無菌治療室)
- 2) がん化学療法看護認定看護師の立場から  
土井 久容 (神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター/通院治療室)
- 3) 救急看護認定看護師の立場から  
清水 克彦 (国立病院機構 京都医療センター 救命救急センター)
- 4) 輸血責任医師の立場から  
河野 武弘 (大阪医科大学附属病院 輸血室)

## 5) 学会認定・臨床輸血看護師の将来像

大戸 斉 (福島県立医科大学 輸血・移植免疫学)

## ●シンポジウム 17 4月30日(土) 13:50~15:50

Jr<sup>a</sup> 抗原の分子機構とその臨床病態

座長: 谷 慶彦 (日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)

矢部 隆一 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)

シンポジスト:

## 1) JR 血液型の血清学的特徴

内川 誠 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)

## 2) JR システムの遺伝子変異

田中 光信 (日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)

3) 妊娠・輸血による抗 Jr<sup>a</sup> の産生とその臨床的意義

伊藤 正一 (日本赤十字社 東北ブロック血液センター)

4) Jr<sup>a</sup> 不適合妊娠の臨床像と胎児貧血の機序

柏木 浩和 (大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

5) 高尿酸血症と Jr<sup>a</sup> 抗原 (仮)

松尾 洋孝 (防衛医科大学校 分子生体制御学講座)

## ●看護師ワークショップ 4月28日(木) 15:10~16:50

「看護師への輸血教育について考える」

座長: 吉田 正明 (地域医療機能推進機構 滋賀病院 統括診療部)

山崎 喜子 (青森県立中央病院 看護部)

## 1) 看護部の院内継続教育に輸血看護の研修を取り入れて

三井 優 (社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院分院 看護部)

## 2) 手術部門における輸血教育

日南 淳子 (大阪医科大学附属病院 看護部)

## 3) 埼玉県自己血輸血小委員会による自己血輸血訪問勉強会

木村 秀実 (埼玉協同病院 看護部)

## 4) 学会認定・臨床輸血看護師の院内活動としての勉強会の工夫~模擬実演と e-learning の利用~

工藤 柳子 (黒石市国民健康保険黒石病院 看護局)

## ●2016年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ 4月28日(木) 16:00~17:45

## 1) ISBT 血小板型, 顆粒球型ワークショップ報告

座長: 高橋 孝喜 (日本赤十字社 血液事業本部)

演者: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院 輸血部)

## 2) HNA-3a 抗体と TRALI について

座長: 平山 文也 (日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)

演者: 鎌田 裕美 (日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所)

## 3) 自己免疫性好中球減少症における neutrophil associated IgG 測定の意義

座長: 谷口 菊代 (山陽女子短期大学)

演者: 宮崎 孔 (日本赤十字社 北海道ブロック血液センター)

## 4) 血小板輸血不応 (PTR) 症例における抗 HPA-15 抗体の解析例

座長: 森田 庄治 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)

演者: 小林 洋紀 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)

## 5) 肝臓移植症例における抗 HPA-4b 抗体の意義

座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院 輸血部)

演者: 松橋 美佳 (埼玉県立大学 保健医療福祉学部)

## ●ワークショップ 4月28日(木) 16:40~17:40

「合同輸血療法委員会」

座長: 稲葉 頌一 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター)

佐川 公嬌 (福岡県赤十字血液センター)

演者:

- 1) 青森県合同輸血療法委員会看護師部会の活動報告  
西塚 和美 (黒石市国民健康保険黒石病院 看護局)
- 2) 学会認定看護師資格取得後の活動実態について—青森県合同輸血療法委員会アンケート調査結果—  
立花 直樹 (青森県合同輸血療法委員会)
- 3) 岐阜県合同輸血療法委員会報告 (第二報)  
小杉 浩史 (大垣市民病院)
- 4) 三重県輸血療法委員会の過去・現在・未来～委員会が抱える問題点から～  
玉木 茂久 (伊勢赤十字病院 輸血細胞治療部)
- 5) 秋田県合同輸血療法委員会による「輸血管理」および「監査体制」に関するアンケート調査結果について  
吉田 齊 (秋田県赤十字血液センター)

●輸血検査技師リフレッシュコース 4月30日 (土) 09:00~11:00

「こんなときどうする？」

企画・司会役: 笹田 裕司 (京都府立医科大学附属病院 輸血・細胞医療部)

部長・医師役: 岩尾 憲明 (順天堂大学医学部)

技師長役: 友田 豊 (旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部)

先輩技師役: 日高 陽子 (東邦大学医療センター大森病院 輸血部)

先輩技師役: 丸山美津子 (三重大学医学部附属病院 輸血部)

事例 1. 抗原陰性血をどう選ぶ?

新人技師役: 山本 喜則 (帝京大学ちば総合医療センター 検査部 輸血検査室)

事例 2. オモテ・ウラ不一致? しかも過去の結果と異なる!

新人技師役: 松浦 秀哲 (藤田保健衛生大学病院 輸血部/臨床検査部)

事例 3. 血小板輸血の効果が無い!

新人技師役: 井手 大輔 (近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター)

解説: 松本 雅則 (奈良県立医科大学附属病院 輸血部)

解説: 奥田 誠 (東邦大学医療センター大森病院 輸血部)

●テクニカルセミナー<細胞治療サイエンス・フォーラム> 4月30日 (土) 13:50~15:50

「造血細胞移植に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会 (第5回)」

座長: 室井 一男 (自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部)

田野崎隆二 (国立がん研究センター中央病院 輸血療法科)

- 1) 医薬品としての細胞製剤の取り扱い: 造血幹細胞移植後の急性GVHDを適応とするヒト骨髄由来間葉系幹細胞テムセルHS注について  
室井 一男 (自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部)

2) 顆粒球の採取から輸注までの実際  
藤盛 好啓 (兵庫医科大学 輸血・細胞治療科)

3) 造血幹細胞移植・細胞治療における品質管理に関する遵守事項  
小嶋 俊介 (信州大学医学部附属病院 輸血部)

4) Q & A (細胞処理テキストに準じて)

モデレーター: 上田 恭典 (倉敷中央病院 血液内科)

上村 知恵 (慶應義塾大学病院 輸血・細胞療法部)

松本 真弓 (神鋼記念病院 血液病センター 高密度無菌治療室)

●看護師ブラッシュアップセミナー 4月29日 (金) 09:00~11:00

「輸血医療における看護師の役割」

座長: 梶原 道子 (東京医科歯科大学医学部附属病院 輸血部)

- 1) 安全な自己血貯血の体制作り—産科編—  
村田真由美 (倉敷中央病院 血液治療センター)

2) 血液センター看護師におけるアフェレーシスナーズの役割

渡邊 美奈（福島県赤十字血液センター）

3) 臨床輸血看護師病院研修施設としての役割

藤 理沙（札幌北楡病院 看護部）

4) 東北支部看護師推進委員会の活動

鈴木 桂子（福島県立医科大学 会津医療センター 看護部）

5) 秋田県合同輸血療法委員会による看護師研修について

上村 克子（社会医療法人明和会 中通総合病院 看護部）

6) 看護師が知っておくべき輸血医療シリーズ第3回

水田 秀一（藤田保健衛生大学）

●病院情報システムタスクフォース報告会 4月30日（土）14：00～15：30

～日本輸血・細胞治療学会が目指す輸血標準システムとは～

座長：高橋 孝喜（日本赤十字社 血液事業本部）

紀野 修一（日本赤十字社 北海道ブロック血液センター）

1) 患者安全ガイド（輸血編）Ver.1.0の完成ならびに今後のタスクフォースの展開について

大谷 慎一（北里大学医学部 輸血・輸血細胞移植学）

2) 病院情報システムタスクフォース・患者安全ガイド策定チームに参加して

坂本 大（昭和大学病院 輸血センター）

3) トレーサビリティの新たな展開について（仮）

浜口 功（国立感染症研究所 血液・安全性研究部）

4) 調整中

●共催セミナー

4月28日（木）12：00～13：00

01) 輸血部で必要な DIC の知識

座長：山下 浩平（京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学）

演者：松本 雅則（奈良県立医科大学 輸血部）

共催：旭化成ファーマ株式会社/ファイザー株式会社

02) 末梢血幹細胞移植の現状と展望

座長：高梨美乃子（日本赤十字社 血液事業本部）

演者：豊嶋 崇徳（北海道大学大学院医学研究科 内科学講座 血液内科学分野）

共催：テルモ BCT 株式会社

03) わが国における HIV 感染の最近の動向と対策

座長：河 敬世（大阪府立母子保健総合医療センター顧問, 日本赤十字社 近畿ブロック血液センター顧問）

演者：加藤 真吾（慶應義塾大学 医学部 微生物・免疫学教室）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

04) 造血細胞移植コーディネーター（HCTC：Hematopoietic Cell Transplantation Coordinator）

座長：一戸 辰夫（広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター 血液・腫瘍内科研究分野）

演者：酒井 紫緒（千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部）

共催：中外製薬株式会社

05) 血友病治療の進歩と今後の課題

座長：高松 純樹（日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター）

演者：瀧 正志（聖マリアンナ医科大学 小児科学/聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 小児科・こどもセンター）

共催：CSL ベーリング株式会社

06) ABO 不適合生体肝移植における抗 A, 抗 B 抗体価の測定（仮）

座長：菅野 仁（東京女子医大 輸血・細胞プロセッシング科）

演者：江川 裕人（東京女子医大 移植外科）

共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

4月29日(金) 12:00~13:00

07) C型肝炎・NASHの臨床・研究の進歩

座長: 佐竹 正博 (日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所)

演者: 岡上 武 (大阪府済生会吹田病院)

共催: ギリアド・サイエンシズ株式会社

08) 緊急時に求められる輸血検査体制~患者予後の改善を目指して~

座長: 河野 武弘 (大阪医科大学附属病院 輸血室)

演者: 田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科・輸血部)

共催: バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

09) Blood group diversity and its impact on transfusion medicine (仮)

座長: 谷 慶彦 (日本赤十字社 近畿ブロック血液センター)

演者: Geoff Daniels

共催: 株式会社カイノス

10) 肝硬変症に対するアルブミン治療の役割—歴史の変遷・現状・可能性—

座長: 安村 敏 (富山大学附属病院 輸血・細胞治療部)

演者: 土井 和久 (長浜赤十字病院 消化器内科)

共催: 一般社団法人 日本血液製剤機構

11) 後天性血友病, 鑑別, 検査と治療の実際 (仮)

座長: 松下 正 (名古屋大学医学部附属病院 輸血部・検査部)

演者: 鈴木 隆史 (東京医科大学病院 臨床検査医学科)

共催: ノボ ノルディスクファーマ株式会社

12) aHUSの診断と治療の新展開—TMAに潜む補体制御異常による重篤な疾患を見逃さないために—

座長: 松本 雅則 (奈良県立医科大学 輸血部)

演者: 南学 正臣 (東京大学大学院医学系研究科 腎臓・内分泌内科)

共催: アレクシオンファーマ合同会社

4月30日(土) 12:00~13:00

13) 企業と二人三脚で進める心筋再生医療への挑戦<細胞治療サイエンス・フォーラム>

座長: 下平 滋隆 (信州大学医学部附属病院 輸血部・先端細胞治療センター)

演者: 福田 恵一 (慶應義塾大学 循環器内科)

共催: バイオメディカ・ソリューション株式会社

14) アルブミン治療のエビデンス解析と使用ガイドラインについて

座長: 紀野 修一 (日本赤十字社 北海道ブロック血液センター)

演者: 安村 敏 (富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部)

共催: 日本製薬株式会社

15) 血友病における凝固機能検査の発展と今後の展望

座長: 福武 勝幸 (東京医科大学 臨床検査医学分野)

演者: 野上 恵嗣 (奈良県立医科大学 小児科学教室)

共催: バイエル薬品株式会社

16) HTLV-1の現状と感染対策の方針

座長: 山口 一成 (熊本大学発生医学研究所 幹細胞誘導分野)

演者: 浜口 功 (国立感染症研究所 血液・安全性研究部)

共催: 富士レビオ株式会社

一般演題 309題 (口演146題, ポスター163題)

企業展示

書籍展示・販売